

超高齢社会が到来する中で  
県民が必要な最先端医療を含む医療サービスを  
受けながら、慣れ親しんだ地域で  
生活できる社会の構築が求められています。

そこで、健康・医療情報の  
利活用の推進や  
国際的医療人材の養成など  
最先端医療の推進に  
取り組むとともに、  
地域に根ざした医療の充実や  
医療人材の育成・確保に  
取り組み、県民が納得する  
医療先進県をめざします。



- ▶ 最先端医療と地域に根ざした医療の推進
- ▶ 県民が納得する医療先進県の実現
- ▶ 医療人材の育成・確保

保 へ 教

## 具体的な取組み

### A 最先端医療の推進

- 最先端医療の提供を促進するため、特区制度を活用しながら、臨床研究機能の強化など、再生・細胞医療や最先端医療機器などの実用化・普及に向けた取組みを推進します。
- 重粒子線治療など最先端医療を提供するメディカル・ツーリズムの実現を検討します。
- ICT(情報通信技術)の活用により、個人・患者中心のヘルスケアシステムを構築するため、マイカルテの実現など、ヘルスケアICT基盤の整備や利活用の普及促進に取り組めます。
- ヘルスケア・ニューフロンティアの実現に資する、技術革新を起こすことができる国際的な医療人材を養成するため、メディカル・イノベーションスクールの実現に向けた取組みを推進します。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
<b>最先端医療の普及促進</b> 実施主体   県、市、民間		再生・細胞医療などの実用化・普及に向けた取組み推進		
<b>ICTを活用した新たなヘルスケアシステムの構築</b> 実施主体   県、病院機構、民間		健康・医療情報プラットフォームの構築や利活用の普及促進		
<b>メディカル・イノベーションスクールの実現に向けた取組みの推進</b> 実施主体   県、民間		メディカル・イノベーションスクール構想の具体化		

### B 県民への適切な医療提供体制の整備・充実

- 身近な地域で適切な医療を受けられるよう、病床の機能分化・連携を進め、在宅医療の充実や医療と介護の連携強化に取り組むとともに、救急、小児・周産期の医療体制整備やAEDの整備・普及に取り組めます。
- 「風しん撲滅作戦」をはじめ、感染症の予防と対策に取り組む、ワクチン先進県をめざします。
- 適時、適切な医療を受けられるよう、精神科医療の充実に取り組めます。
- がんにならない・がんに負けない神奈川を実現するため、がんの予防や早期発見の促進、県立がんセンターによる重粒子線治療などの充実、がん教育や就労支援など総合的ながん対策に取り組めます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
<b>医療機関や市町村、関係団体と連携した医療体制整備</b> 実施主体   県、市町村、民間		医療機関や市町村、関係団体と連携した医療体制整備		
<b>依存症患者への支援強化・精神科救急医療体制の充実</b> 実施主体   県、市、民間		精神科医療の充実		
<b>がん検診受診促進、がん医療提供体制の充実、がんに対する理解の促進など</b> 実施主体   県、市町村、民間		総合的ながん対策の推進		

### C 医療人材の育成・確保

- 県民が安心できる地域医療体制を整備するため、県内の医科大学や付属病院と連携し、地域医療支援センターの運営などを通じた医師の確保・定着に取り組めます。
- 県民に質が高く満足できる看護サービスを提供するため、県立看護専門学校における4年制の導入や、医療機関・訪問看護ステーションなどで働く、看護師などの養成・確保・実践力の向上に取り組めます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
<b>県内の医科大学や付属病院との連携、地域医療支援センターの運営</b> 実施主体   県、民間		県内の医科大学などとの連携、地域医療支援センターの運営		
<b>看護実践教育アドバイザーの派遣などの支援、県立看護専門学校での4年制の導入</b> 実施主体   県、民間		看護師等養成所への支援 4年制導入に向けた施設整備など	4年制開始	